

# 日々いきいきと

教育目標



明るい子  
強い子  
考える子

入間市立豊岡小学校  
令和4年度 5号

入間市向陽台1-1-14番地

TEL 04-2964-5286

令和4年5月11日

児童数 385名

## 伸びを確かめ自信につなげる

豊岡小学校長 村越 新

5月10日（火）、令和4年度の埼玉県学習状況調査を4年生以上で実施しました。本調査は、平成27年から、それまでの調査内容を一新して始められたものです。この調査の究極のねらいは、子供たち一人一人の学力をしっかりと伸ばそうとするものです。

本調査では、「どれくらい難しい問題に正答できたか」という視点を加え、小学校4年生から中学校3年生まで、子供たちの学力が伸びていく様子をより明確に示すことができるようにしています。

また、本調査結果を活用し一人一人の子供を評価することで、自信や意欲の醸成につながります。ここから新たな成果が表れ、更なる自信にもなります。

「伸び」が分かれば、誰もがやる気になるものです。本校でも、「伸び」や成果を可視化することに力を入れています。可視化できない成果はないと考えています。目標に向けてがんばって取り組んだこと、それによって伸びたこと・高まったこと、そして次への課題や目標をしっかりと価値付けしてあげるのは大人の役割です。

伸びを認めて自信につなげるように、ご家庭でも支援していただいていると思います。本調査の結果が8月に出る予定ですので、ご家庭でも「伸び」を確認して下さるようお願いいたします。学校としての結果、分析も公開する予定であります。



## 家庭で一人一人の力を確実に伸ばすには…？

家庭では調査の結果をどのように使って、子供の力を伸ばしていくとよいですか。

家庭では調査の結果を見て、次のような取組を行うと効果的です。

STEP  
01

お子さんの「よいところ」「努力が必要なところ」を把握することが大切です。

調査では、学習した内容が「どれだけ身に付いているのか」がわかります。毎年調査を受けることで「学力の伸び」も見ることができます。結果を見て、お子さんの今現在の實力を知り、それをどれだけ伸ばしていくかということが大切です。学校の先生と話し合いながら、お子さんのよさを伸ばしましょう。

STEP  
02

一人一人のお子さんに合った「目標の設定」が重要です。

お子さんの「よいところ」「努力が必要なところ」を把握したら、それぞれのお子さんに合った目標を立てることが重要です。

STEP  
03

「家庭学習の習慣化」が必要です。

目標に向けて学力を伸ばしていくためには、家庭学習を習慣化していく必要があります。学習する内容は、学校の授業の予習・復習を中心に行うとよいでしょう。学習の成果は、毎年調査を受けることで「学力の伸び」を見て確認することができます。



## 目標を持って

四代目三遊亭圓歌さんが、ある会社の社長に「うさぎとかめ」で、なぜうさぎは負けたのかを尋ねられた時の話です。この時、圓歌さんはあることでとても落ち込んでいました。「なぜ」の質問に対して圓歌さんが「うさぎにはいつでも勝てると油断があったのです。人生は油断をしてはいけないという戒めです」と答えると、その社長は「零点の答えだ」と語気を強めて、静かに次のように話したそうです。

「かめにとって相手はうさぎでもライオンでも何でもよかったはずだ。なぜならかめは一遍も相手を見ていないんだよ。かめは旗の立っている頂上、つまり人生の目標だけを見つめて歩き続けた。一方のうさぎはどうだ、絶えずかめのことばかり気にして、大切な人生の目標をたった一度も考えることをしなかったんだよ。君の人生目標は、〇〇〇〇ではないはずだ。賢いかめになって歩き続けなさい」。

目標を持つこと、しかも正しい目標を持つことの大切さを教えてくれる話です。